

第3回薄川流域協議会 要旨

日時：平成15年10月27日(月) 18:30 ~ 20:30

場所：長野県松本勤労者福祉センター 1階 大会議室

次 第

- 1 開 会 (奈良井川改良事務所長)
- 2 自己紹介
- 3 議 事
 - (1)第2回協議会会議録
 - (2)会員からの資料請求
 - (3)流域協議会の進め方
 - (4)意見交換
- 4 座長選出

資 料

栄橋の流量・流速資料 資料 - 8

水位観測所(厩所)観測資料 資料 - 9

会員申込書・意見書

第2回会議録

野原さんの「御提案」書

資料は奈良井川改良事務所、松本合同庁舎行政情報コーナー、松本市役所、里山辺出張所で縦覧できます。

会員数

会員数 40名 (出席会員数 27名)

内 容

- 1 協議会への参加が今回初めての会員が、氏名、居住地、薄川との関わり、薄川の治水に対する意見・提言、応募理由などについて、ひとり2分程度で自己紹介を行いました。
- 2 第2回協議会の会議録の内容について確認し、奈良井川改良事務所のホームページで公表することになりました。
- 3 前回会員から請求のありました資料について、事務局から資料8,9により説明を受けました。
- 4 「協議会の進め方」について、事務局から前回会員から出た意見を説明したうえで、第1回協議会で説明のあった県の基本方針(資料5)について再度説明を受けました。
- 5 協議会の議論の進め方は、推進本部で決まった方針のとおり、河川改修を基本とするが、それに付随した課題についても、検討を行っていくことになりました。
- 6 野原さんから「御提案」について、説明を受けました。

- 7 野原さんからの試案を説明頂いた後に意見を求めたところ、いろいろの考え方が出され、次回に論点を整理して意見交換をしていくことになりました。
- 8 次回の第4回は、11月16日(日)午後に現地見学を行い、第5回は11月19日(水)に開催することになりました。

質疑・会員からの意見

- 〔質問〕 資料9では、S58年が一番大きい流量になっているが、S34.36年がピークのように思われるのですが
- 〔回答〕 観測はS56年からおこなっており、S34.36年のデータは把握していません。
- 〔質問〕 栄橋の流量ですが、栄橋に水位計があるのですか。
- 〔回答〕 栄橋にはございません。厩所のデータを用いて換算しています。
- 〔意見〕 1/80確率の河川改修については納得しているが、1/80確率以上の超過洪水対策として総合治水を検討しておく必要がある。
- 〔意見〕 河川改修だけでなく、流域対策・流出抑制施設とソフト対策や森林整備などを、議論に含めるべきである。
- 〔意見〕 基本高水流量は大きすぎる数字である。実績を統計確率して出すべきである。
- 〔意見〕 野原さんの提案書、全てにわたり検討することは難しい。この中の「薄川の総合的治水対策の基本方針」を中心課題に議論を進めればよいと思う。
- 〔意見〕 たたき台がないと検討が難しい、森林整備・ソフト対策を含めたたたき台を出していただければ、議論が進んでいくと思われる。
- 〔意見〕 原案を出していただいてから、意見を求めるやり方もあるが、原案の前に意見を出し合って進める方がいいように思う。
- 〔意見〕 ここで話していても分からないことがある、現地に行きどころが危ないかを見ること必要である。
- 〔意見〕 河川改修、総合治水対策、環境についての検討が必要である。

会員からの資料請求

- ・下流部での雨量と水位の関係が分かる資料
- ・現況流下能力の資料(資料-10、第4回に配布し説明))
- ・土砂の供給源と、土砂の移動と河床高の、関連が分かる資料
- ・浅川・砥川の、遊水地施設の資料